



Cloud Disk

## Cloud Disk (Windows 版)

### ユーザーガイド

Last update 2022.07.07

Ver.3.0.2

## ■ OEM 版で本資料をご利用いただく場合のご注意

自動バックアップ機能は OEM 版には提供されておりません。本資料をご利用の際にはご注意ください。

## ■ Cloud Disk とは

インターネット上（クラウド）に大切なデータを保存することができる便利なアプリケーション（オンラインストレージ）です。

## ■ 本資料について

Cloud Disk サービスは、バージョンアップにより、実際のクライアントと本資料に差分が発生する場合があります。

## ■ 更新履歴

日付	版	更新内容	備考
	1.0.0	初版作成	
2013.04.11	2.0.0	全体修正	
2013.04.16	2.1.0	31 ページ「※ご注意 2：バックアップ対象にできないフォルダ」に「5.ネットワークドライブのファイルやフォルダ」を追加。 「21 パスワードの変更」を追加。 「22 仕様に関してのご注意事項」の「バックアップ機能について」へ「(4)ショートカットファイルをバックアップ対象に含めた場合」の注意を追加。 「24.1Web ページリンク先 URL の表示について」で使用していた画像を修正。	V1.0.4
	2.1.1	「12 アクセスチケットの生成（フォルダ/ファイルの公開）」で使用できる文字種に「a」を追加	
2013.04.24	2.1.2	「15 ローカルデータのバックアップ」において、異常終了した場合の注意※1、※2、及び、異常終了について表示される詳細の内容を追加。 同、「ご注意 3 自動バックアップ時にパソコンがオフラインだった場合」を追加。 「15.2 自動バックアップ」において、バージョン 1.0.4 では、保持するバージョン欄が 1 世代に固定化されたことから、自動バックアップ設定画面から「保持するバージョン」欄を削除。	

2013.06.03	2.1.3	「21 パスワードの変更」において、パスワードで利用できる文字についての注意事項を記載。	
2013.07.29	2.1.4	クライアントの画像を、ボタンに文字があるものに差し替え。 名称をボタン表記名に変更。 バックアップ対象にできないデータとしてショートカットを追加。 「22.仕様に関してのご注意事項」の「バックアップ機能について」(5)を追加。 「23.既知の問題」を修正。	V1.0.5
2013.08.07	2.1.4 改	手動バックアップの対象ファイルに関する注記の参照ページ番号の誤りを訂正。	
2013.11.29	2.1.5	1.0.6 のリリースに伴い、対応 OS に Windows 8.1 32bit・64bit を追加	V1.0.6
2014.08.12	2.1.6	「6 ファイル・フォルダのアップロード」に名称変更。 ファイルやフォルダをアップロードする時の注意点を追記。	
2015.06.29	2.1.7	「1. 動作環境」 V1.0.9 での Windows XP サポート終了に伴う、動作環境の更新。 「2. アプリケーションのインストール方法」 インストーラの変更に伴う、キャプチャの更新 「16.1. 同期設定の確認」 以下、文言修正。 ・誤 "Sync フォルダのみ同期" → 正 "Sync フォルダのみ同期する" ・誤 "Disk 全体を同期" → 正 "Disk 領域全体を同期する"	V1.0.9
2016.06.14	2.1.8	1.動作環境 サポート OS バージョンを変更。	
2018.06.06	2.1.9	1.動作環境 サポート OS バージョンを変更。 7.ファイルダウンロードについて追記	V1.1.3
2019.03.19	2.2.0	18.プッシュ通知機能 通知の際のサンプル画像を更新	V1.1.4
2021.08.02	2.2.1	1.動作環境 サポート OS バージョンを変更。 表記ゆれの修正 18.プッシュ通知機能について補足説明を追記	
2022.03.30	3.0.0	新規クライアントリリースに伴い全面改訂	V2.0.0
2022.05.23	3.0.1	8.ファイル更新履歴の利用方法に記載している内容が誤っていた為修正	
2022.07.07	3.0.2	自動バックアップ機能について注意事項を追記	

## 目次

1. 動作環境 .....	5
2. アプリケーションのインストール方法.....	6
3. Windows 版クライアントの機能 .....	8
4. Windows クライアントから利用できる機能 .....	10
5. ファイル・フォルダのアップロード.....	11
6. ファイルのダウンロード.....	13
7. ファイル・フォルダの移動とコピー.....	14
8. ファイル更新履歴の利用方法 .....	14
9. 操作履歴の確認.....	17
10. アクセスチケットの作成（フォルダ/ファイルの公開） .....	19
10.1. フォルダの公開.....	20
10.2. ファイルの公開.....	21
10.3. アクセスチケットを用いて Cloud Disk にアクセスする方法 .....	22
11. アクセスチケットの管理 （フォルダ/ファイル公開の管理） .....	22
11.1. フォルダやファイル単位のアクセスチケット管理 .....	23
11.2. フォルダやファイルに設定済アクセスチケットの一元管理 .....	24
12. ゴミ箱の利用 .....	24
13. ローカルデータのバックアップ.....	27
13.1. バックアップの一覧.....	27
13.2. バックアップ設定.....	28
13.3. バックアップデータの復元.....	29
13.4. バックアップデータの削除.....	32
14. Sync（同期）機能.....	33
15. 同期設定の確認 .....	34
16. プッシュ通知機能.....	35
17. 利用容量の確認 .....	36
18. パスワードの変更.....	37
19. 仕様に関してのご注意事項 .....	39
19.1. 拡張子がないファイルについて .....	39
19.2. バックアップ機能について.....	39
19.3. プロキシ サーバーが設定されている場合 .....	40

## 1.動作環境

OS : Windows10 64bit

Windows11 64bit

※ 最新の対応 OS については下記サイトにてご確認ください。

<https://faq.cloud-disk.jp/>

※ Windows は Windows Update でシステムを最新の状態にした上でご利用ください。

## 2.アプリケーションのインストール方法

- ① 下記の URL にアクセスして、インストーラをダウンロードします。

<https://cloud-disk.jp/installer/WPF/publish.htm>

- ② ダウンロードしたインストーラ(ファイル名 : setup)をダブルクリックし、セットアップウィザードを起動します。

- ③ インストールを選択してください。



- ④ インストールが成功するとアプリが自動的に立ち上がりますので、アカウント情報を設定して「サインイン」ボタンを押してください。

アカウント名	Cloud Disk アカウント
パスワード	Cloud Disk パスワード

### サインイン



アカウント名	<input type="text" value="アカウント名を入力"/>	×
パスワード	<input type="password" value="パスワードを入力"/>	×

サインイン(Y)キャンセル(C)

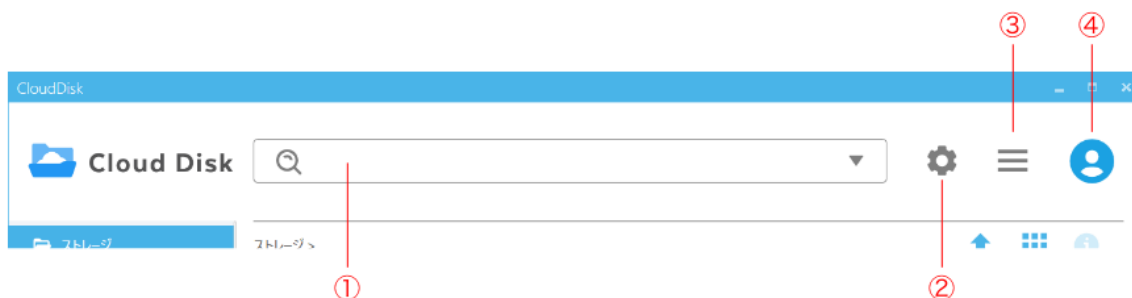
[パスワードを忘れた場合](#)

⑤ 各種保管場所

Windows 10 の場合

項目	内容
同期データ 保存先フォルダ初期値	C:¥ユーザー¥<Windows ユーザー名>¥ CloudDisk (または、Disk サービスブランド名) ¥Sync¥<Disk サービスアカウント名> ¥<Disk サービスアカウント名>
スタートメニュー	「freebit」→「Cloud Disk」→プログラムへのショートカットアイコン  Cloud Disk
通知	 Windows 画面右下に上記のように通知されます。 ※Windows の通知機能(トースト)は利用しておりません。

### 3.WINDOWS 版クライアントの機能



#### 「ファイル一覧画面のアイコン各機能」

- ① 検索窓：Cloud Disk 上のファイル及びフォルダを検索できます。▼ボタンを選択することで「検索場所、更新日、種類」を指定して検索することが可能です。



- ② 設定ボタン：下記設定が変更できます。

タブ	説明
全般	ご契約容量の利用状況を確認できます。
セキュリティ	パスワードを変更可能です。
同期	Sync フォルダと同期するフォルダを選択可能です。
バックアップ	バックアップされたファイル等が確認可能です。
テーマ	Cloud Disk 上のデザイン色を変更可能です
バージョン	ご利用中のバージョン情報の確認が可能です。※新バージョンがある場合、こちらからアップデートが可能です。

設定





③ ツールボタン：操作履歴等が確認可能です。

項目	説明
操作中のファイル	現在操作中のファイル情報等が確認可能です。
操作履歴一覧	ファイル及びフォルダの操作履歴(ファイル及びフォルダ共有履歴、アップロード履歴、削除履歴等)が確認可能です。
アクセスチケット一覧	過去に共有したファイル及びフォルダの一覧が確認可能です。
バックアップ一覧	自動バックアップされたファイルの一覧が確認可能です。
ブックマーク一覧	ブックマーク一覧が表示されます。選択することでブックマークしたフォルダを開くことができます。



④ アカウントボタン：アカウント情報の設定が可能です。

項目	説明
アカウントを切り替える	現在ご利用中のアカウントから別アカウントに切替えることが可能です。
アカウントを削除する	本クライアントに登録されているアカウント情報を Windows クライアントから削除します。
アカウントを追加する	別のアカウントを追加可能です。



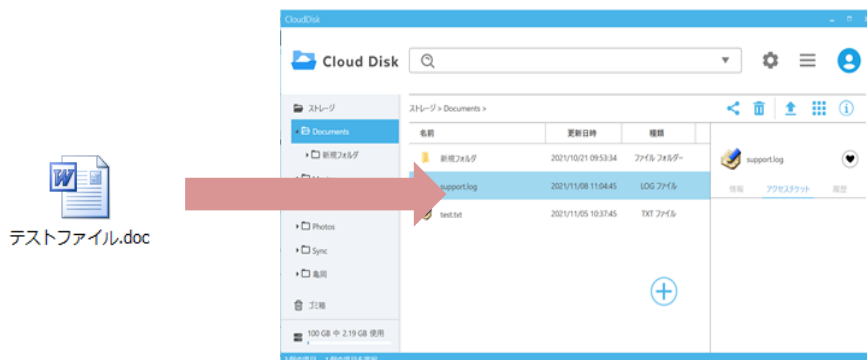
## 4.WINDOWS クライアントから利用できる機能

1	ファイルのアップロードとダウンロード	Cloud Disk にファイルをアップロード、 若しくは、Cloud Diskからファイルをダウンロードします。
2	転送確認（ファイルのアップロード状況）	Cloud Disk にファイルをアップロードする際 進捗状況が確認できます。
3	フォルダの作成	Cloud Disk上にフォルダを新規に作成することができます。 ※「Backup」という文字列はシステムで利用している 為、ストレージ直下には作成できません。
4	ファイル・フォルダの移動とコピー	Cloud Disk上で任意のファイルやフォルダを、移動または コピーができます。
5	ファイルの更新履歴の管理	内容を変更したファイルを上書きアップロードした際 旧ファイルの情報を保持し、復元することができます。
6	操作履歴の確認	どのような操作をしたか、履歴を確認できます。
7	アクセスチケットの生成（フォルダ/ファイル の公開）	フォルダやファイルを公開します。 パスワード、ダウンロード上限、公開期限といったアクセス 制限を設定できます。
8	アクセスチケットの管理（フォルダ/ファイル 公開の管理）	公開したフォルダやファイルを一覧表示します。 不要になったアクセスチケットの削除や、パスワード、ダウ ンロード上限、公開期限といったアクセス制限を再設定で きます。
9	ゴミ箱の利用	不要なファイルやフォルダを削除操作しゴミ箱に移動する ことができます。 削除操作しゴミ箱に移動したファイルを元の場所に戻すこ ともできます。
10	ローカルデータバックアップ	パソコンにあるファイルやフォルダを、日時や場所を記憶 してあらかじめバックアップするフォルダを指定し復元す ることができます。
11	Sync機能	クライアントをインストールしたパソコン内のフォルダと Cloud Disk上のSyncフォルダを同期させることができま す。
12	利用容量の確認	総量に対するファイルやフォルダの使用領域、履歴データ、 ゴミ箱データが占める割合を確認できます。
13	パスワード変更	Cloud Diskにログインするパスワードを変更できます。

## 5. ファイル・フォルダのアップロード

Cloud Disk にファイルをアップロード/ダウンロードします。

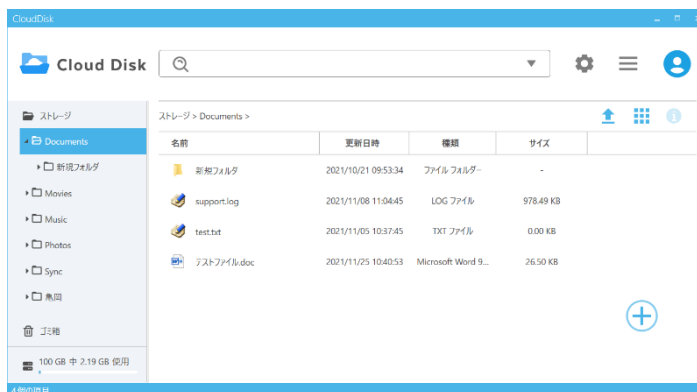
- ① アップロード先のフォルダを開き、パソコン上のファイルやフォルダをドラッグ・アンド・ドロップします。



- ② アップロード中には転送状態を確認できるウィンドウが表示されます。



- ③ アップロードが完了しました。



### ※ アップロードの注意点 1

アップロードできるファイルサイズの上限はございませんが、回線状況によっては 2GB より大きいファイルのアップロードに時間がかかる場合がございますので、2GB 以下を推奨しております。

※ アップロードの注意点 2

Cloud Disk にあるファイルやフォルダと

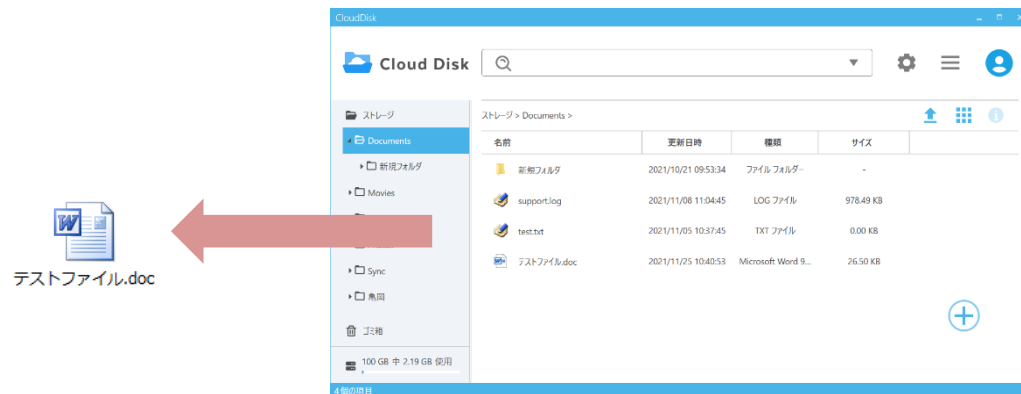
名前がアルファベットの大文字/小文字しか違いのないファイルやフォルダを  
同じ場所へアップロードすることはサポートしていません。

例 1 : ファイル「TEST.txt」がある場所へ、ファイル「test.txt」をアップロード

例 2 : フォルダ「sample」がある場所へ、フォルダ「Sample」をアップロード

## 6. ファイルのダウンロード

- ① ダウンロードしたいパソコン上のフォルダを開き、Cloud Disk 上のファイルやフォルダをドラッグ・アンド・ドロップします。



- ② ダウンロード中には転送状態を確認できるウィンドウが表示されます。

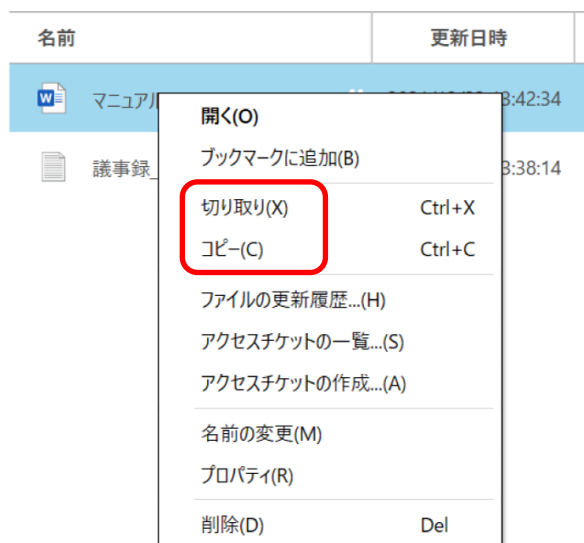


- ③ ダウンロードが完了しました。

## 7.ファイル・フォルダの移動とコピー

Cloud Disk 上で任意のファイル/フォルダを移動/コピーできます。

- ① 移動またはコピーさせたいファイルやフォルダを選び、以下のいずれかの操作をします。
- ・コンテキストメニュー（右ボタンメニュー）から、移動の場合には「切り取り」、コピーの場合は「コピー」を選びます。



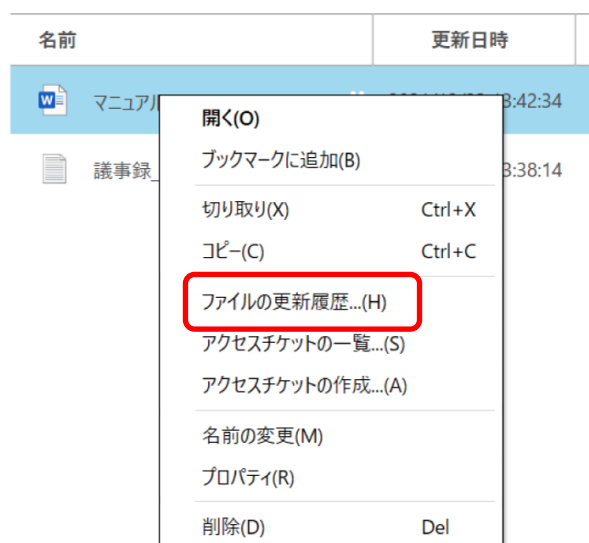
- ②移動またはコピー先のフォルダを表示し、以下のいずれかの操作をします。
- ・コンテキストメニュー（右ボタンメニュー）から、「貼り付け」を選びます。
  - ・「編集」メニューから、「貼り付け」を選びます。
- ※ 「移動」の場合は元の場所からファイルは無くなり、移動先に保存されます。「コピー」の場合は元の場所にもファイルは残ります。

## 8.ファイル更新履歴の利用方法

Cloud Disk では上書きによるファイルの更新が、いつ、どこから行われたかを記録しているので、ユーザーはファイル更新の履歴を確認し、ファイルを復元(最新バージョンを含まず、最大 3 世代前)することができます。

① 更新履歴は以下の方法で確認できます。

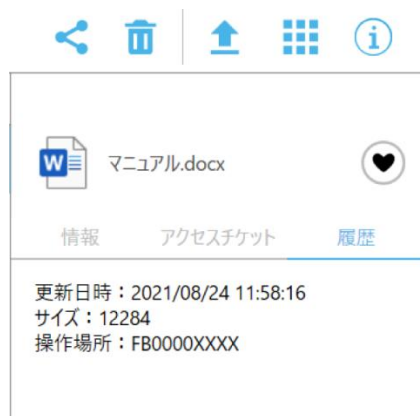
- ・ 対象とするファイルのコンテキストメニュー（右ボタンメニュー）から「ファイルの更新履歴」を選ぶ。



- ・ 該当ファイルを選択しプロパティボタンを選ぶ。



② プロパティの「ファイル履歴」のタブが開き、ファイルの更新履歴が確認できます。



③ 更新履歴を以下の方法で編集することができます。

- ・対象とする更新履歴のコンテキストメニュー（右ボタンメニュー）から選ぶ。

履歴を保存	選択した履歴のバージョンでファイルをパソコンに保存します。
この履歴以前を削除	選択した履歴より過去の履歴を削除します。
この履歴に戻す	現行のファイルを選択した履歴で上書きします。戻したバージョンより新しい履歴は自動的に削除されます。
すべての履歴を削除	保存されている全ての履歴を削除します。

※ご注意：履歴データはアカウントが契約している Disk 使用領域に保存されます。



## 9. 操作履歴の確認

いつ、どのように操作されたかを確認することができます。

① 以下の方法で操作履歴ウィンドウを表示します。



操作履歴の一覧					
ファイルパス	ファイル名	操作	操作日時	操作場所	
/Documents	マニュアル.docx	アップロード	2021/12/23 13:42:52	FB0000XXXX	
/Documents	マニュアル.docx	アップロード	2021/12/23 13:39:04	FB0000XXXX	
/Documents	議事録_20211001.txt	アップロード	2021/12/23 13:38:47	FB0000XXXX	
/Documents	新規フォルダ	削除	2021/12/23 13:37:12	FB0000XXXX	
/Documents	新規フォルダ	フォルダ作成	2021/12/23 13:37:07	FB0000XXXX	
/Movies	2019_2020 (2).zip	削除	2021/12/23 13:33:57	FB0000XXXX	
/Movies/2019_2020 (2)	2019_2020.zip	コピー	2021/12/23 13:32:33	FB0000XXXX	
/Documents	hoge	削除	2021/12/23 13:27:29	FB0000XXXX	
/Documents	20210819.txt	削除	2021/12/23 13:27:20	FB0000XXXX	
/Documents	目標設定.txt	削除	2021/12/23 13:27:20	FB0000XXXX	
/Movies/2019_2020.zip	2019_2020_newyork.zip	移動	2021/12/23 13:26:20	FB0000XXXX	

200 個の項目

※ ご注意：複数の Cloud Disk アカウントを登録している場合、ファイル表示中のアカウントの情報のみ表示されます。

《操作履歴で確認できる操作》

- ・アップロード
- ・フォルダ作成
- ・コピー
- ・移動
- ・削除
- ・アクセスチケット発行/変更
- ・アクセスチケット削除
- ・更新履歴削除
- ・更新履歴巻き戻し
- ・ファイルの完全削除
- ・ファイルのリストア
- ・パスワード変更


- ※ ファイルについての操作履歴をダブルクリックすると該当ファイルを直接開くことができます。ただし、該当ファイルが既に存在しない場合は開くことができません。
- ※ 操作履歴には、フォルダのアクセスチケットにアクセスしたユーザーがファイルをアップロードした履歴も表示されますが、履歴をクリックしても該当ファイルを直接開くことはできません。

## 10. アクセスチケットの作成（フォルダ/ファイルの公開）

Cloud Disk 上にあるフォルダ/ファイルを公開する Web ページを生成します。Web ページには、以下の制限を加えることができます。

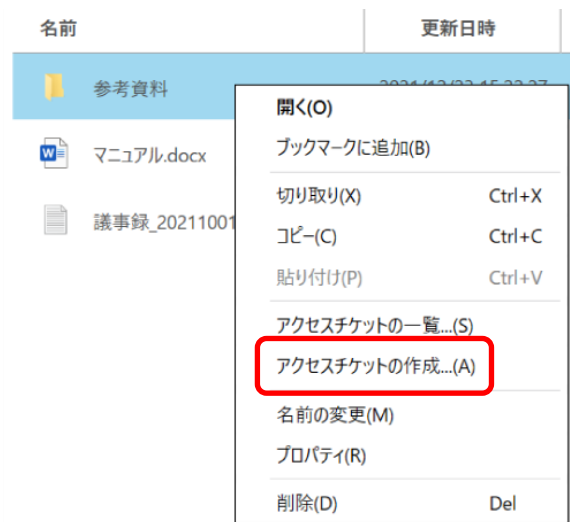
### 《アクセスチケットの制限事項》

種別	概要	詳細
フォルダ	アクセス種別	アップロードのみ許可、 ダウンロードのみ許可、アップロード・ダウンロード許可
	日付の選択	カレンダーで公開を終了する日付を設定
	アクセス時のパスワードを設定	Web ページにパスワードを設定 文字制限 1 文字以上 32 文字以下 以下の文字種が利用可能です。 abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ1234567890
ファイル	ダウンロード上限数	制限なし、1～ 10 回、20 回、30 回、40 回、50 回
	日付の選択	カレンダーで公開を終了する日付を指定
	アクセス時のパスワードを設定	Web ページにパスワードを設定 文字制限 1 文字以上 32 文字以下 以下の文字種が利用可能です。 abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ1234567890

- ※ 公開されたフォルダやファイルには、このようなアイコン  が付与されます。
- ※ フォルダでの公開の場合パスワード設定が必須となります。
- ※ ファイル共有の場合はパスワードを設定しないことも可能です。

## 10.1. フォルダの公開

- ① 公開したいフォルダを選択して右クリック→「アクセスチケットの作成...(A)」を選択してください。



- ② アクセス制限(ダウンロード可能な日付、ダウンロード回数、アクセス時のパスワード)を指定してください。



作成ボタンを押しますとアクセスURLが表示されます。左クリックするとURLがコピーされます。



## 10.2. ファイルの公開

- ① 公開したいフォルダを選択して右クリック→「アクセスチケットの作成...(A)」を選択してください。



- ② アクセス制限を指定してください



アクセス URL が表示されますので左クリックすると URL がコピーされます。

### 10.3. アクセスチケットを用いて Cloud Disk にアクセスする方法

- ① 公開されたフォルダの URL にアクセスすると、下記の画面が表示されます。  
パスワードを入力すると、公開されたフォルダにアクセスできます。 アップロードを許可している場合は、「アップロード」「新規フォルダ」「新規テキスト」アイコンが表示されています。

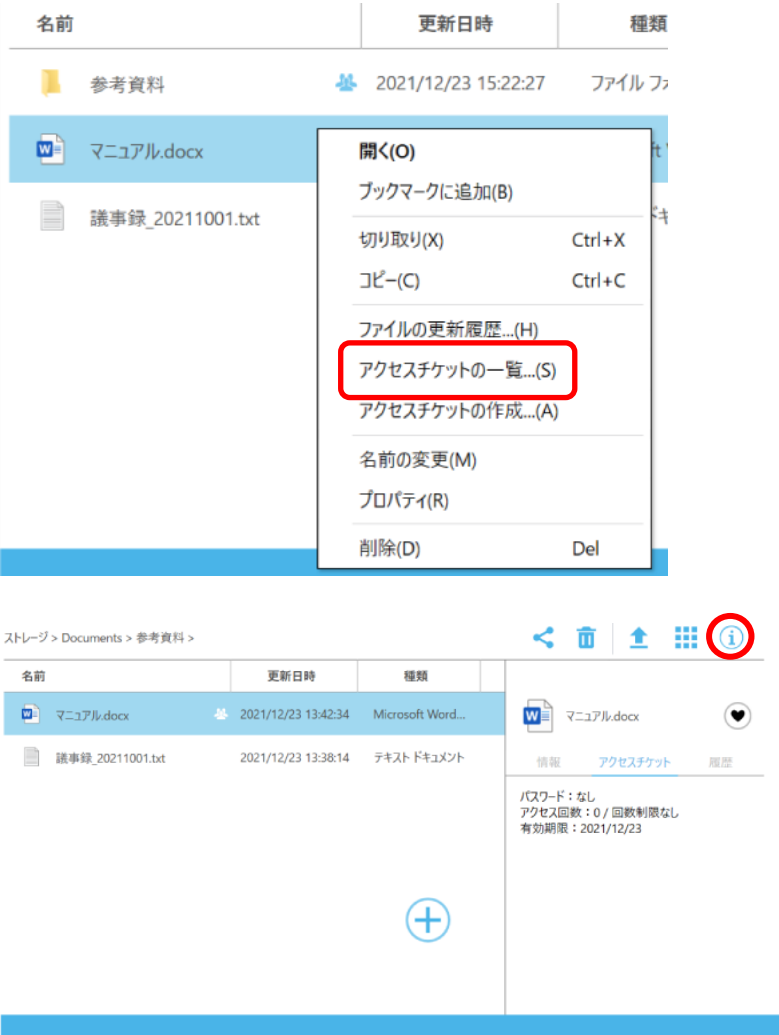


## 11. アクセスチケットの管理（フォルダ/ファイル公開の管理）

一度生成したアクセスチケット（フォルダやファイルの公開）は、公開を停止したり、制限を変更したりすることができます。

### 11.1. フォルダやファイル単位のアクセスチケット管理

特定のフォルダやファイルに設定したアクセスチケットを表示する場合には、該当のフォルダやファイルを右クリックし「アクセスチケットの一覧...(S)」を選択するか、該当のフォルダを選択した状態で、画面右側のプロパティボタン①、「アクセスチケット」の順にクリックします。



該当するアクセスチケットを右クリックします。

#### 「項目」

開く(O)	現在のアクセスチケットの情報を確認できます。
-------	------------------------

変更(M)	現在のアクセスチケットの設定を変更できます。
URL をコピー(C)	アクセスチケットの公開用 URL をコピーします。
削除(D)	アクセスチケットを削除します。

## 11.2. フォルダやファイルに設定済アクセスチケットの一元管理

フォルダやファイルに設定したアクセスチケットの一覧表示する場合には、ツールボタンの「アクセスチケットの一覧」を選択してください。



アクセスチケットの一覧					
ファイル		フォルダ			
パス	アクセス制限	期限	作成日時	更新日時	
/Documents/マニュアル.docx	パスワードなし/ダウンロード上限あり	2021/12/23	2021/12/23 15:10:53	2021/12/23 15:10:53	
/Documents/参考資料/マニュアル.docx	パスワードなし/ダウンロード上限なし	2021/12/23	2021/12/23 15:18:51	2021/12/23 15:19:39	

2 個の項目

変更を行う場合には、以下の方法で、設定の修正を行います。

- ・対象のアクセスチケットをダブルクリック

## 12. ゴミ箱の利用



Cloud Disk でも、Windows OS と同様にゴミ箱があります。フォルダやファイルを削除すると、一旦ゴミ箱に移動され、ゴミ箱を空にする、もしくはゴミ箱内のファイル、フォルダを選択して右クリック→「完全に削除」を選択することでファイルを完全削除します。

### 《ゴミ箱を利用したファイル削除》

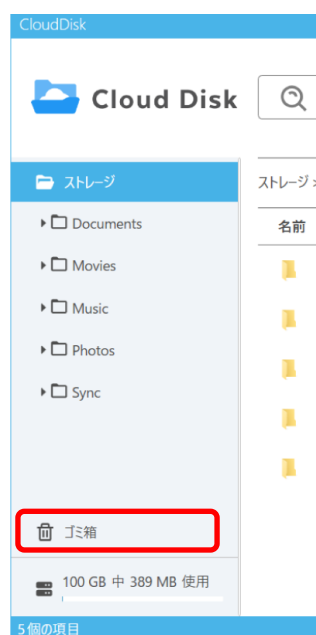
① 削除したいフォルダやファイルをいずれかの方法で削除します。

- ・ ファイルやフォルダを選択して Delete キーを押す
- ・ 右クリックしてメニューから「完全に削除」を選択

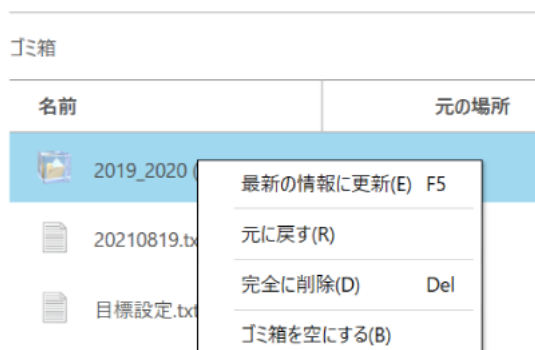


### 《ゴミ箱機能の利用方法》

② ゴミ箱をクリックします。



- ③ ゴミ箱内のフォルダやファイルを選択し、右ボタンクリックをして、コンテキストメニューを表示させます。



## 「ゴミ箱の機能」

ファイル/フォルダのコンテキストメニュー（右ボタンメニュー）	
最新の情報に更新	ゴミ箱を最新の状態に更新します。
元に戻す	<p>ゴミ箱にあるファイル/フォルダを削除時点で保存されていたフォルダに復元します。</p> <p>※ご注意 1 ファイルアップロード時に、ゴミ箱内に同じファイルが存在する場合は、ゴミ箱内の同名ファイルが消去され、新しくアップロードした同名ファイルが保存されます。ゴミ箱内にあった同名ファイルの内容に復元したい場合は、更新履歴から一世代前のバージョンに戻してください。</p> <p><u>更新履歴の上限数をゼロにしている場合には、ゴミ箱内のデータと同名のファイルを新たにアップロードすると、ゴミ箱内にあったデータは完全に削除されますのでご注意ください。</u></p> <p>※ご注意 2 ゴミ箱内データの復元先フォルダ内に、名前の変更によって同一名のフォルダ/ファイルが存在する状態になった場合、ゴミ箱内の同一名フォルダ/ファイルのリストアを行うと、ゴミ箱内から<u>復元したフォルダ/ファイル名の先頭に copy-</u> が付与されます。</p>
完全に削除	<p>データを完全に削除します。</p> <p><u>※一度完全に削除したデータは復元できません。</u></p>
ゴミ箱を空にする	<p>ゴミ箱内のデータをすべて完全に削除します。</p> <p>※復元はできません。</p>

## 13. ローカルデータのバックアップ

バックアップ機能では、対象となるフォルダやファイルをあらかじめ圧縮して Cloud Disk にアップロードします。バックアップデータにはパソコンのどのフォルダから、いつバックアップしたものなのかの情報が保持されています。

### 13.1. バックアップの一覧

① 以下の方法で、バックアップの一覧画面を開きます。



② バックアップの一覧画面には、バックアップ済みデータが一覧表示されます。

バックアップの一覧				
すべての端末				
ファイル名	方式	パス	サイズ	日時
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:20:20
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/14 16:16:06
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:25:00
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/25 10:36:27
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/25 10:36:27
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/11/08 13:32:34
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.30 MB	2021/08/19 14:00:00
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.34 MB	2021/08/26 18:38:57
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/10/11 10:57:07

15 個の項目

«状態»欄のステータスには以下のものがあります。

- ・ ファイル名
- ・ パス
- ・ サイズ
- ・ 日時

異常終了したデータがある場合、Cloud Disk Windows Client がネットワークに接続できた時や、アプリケーションを再起動した際に、バックアップ処理を再開するかどうかの確認ダイアログボックスが表示されます。

## 13.2. バックアップ設定

- ① 設定ボタンをクリックし「バックアップ」タブを選択します。右下のプラスボタンをクリックし「バックアップ設定」画面を開きます。

設定					
全般	セキュリティ	同期	バックアップ	テーマ	バージョン
名前	パス		実行タイミング		



- ② 自動バックアップ設定画面で必要な項目を設定します。

バックアップ設定

バックアップ元

バックアップスケジュール

日 月 火 水 木 金 土

時刻 01 時 00 分

☐ 今すぐバックアップする

設定

※ 原則としてシステムフォルダはバックアップ対象にできません。(詳細は P37 を参照)

※ ご注意 : バックアップ対象にできないデータ

1. ネットワークドライブのファイルやフォルダ
2. ショートカット

※ ご注意 2 : 自動バックアップ時にパソコンがオフラインだった場合

自動バックアップが動作する予定の時間帯は、以下の 3 つの条件が満たされているようにしてください。①パソコンの電源が入っている、②自動バックアップを設定しているアカウントで Cloud Disk Windows Client が起動している、③ネットワークにつながっている。上記条件が満たされていない場合、自動バックアップは動作しません。

### 13.3. バックアップデータの復元

設定からバックアップの一覧を選択します。バックアップデータ一覧から復元に用いるバックアップデータを選んで、右クリックにて「バックアップの復元」をクリックします。

バックアップの一覧

すべての端末

ファイル名	方式	パス	サイズ	日時
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:20:20
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/14 16:16:06
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:25:00
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/25 10:36:27
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/25 10:36:27
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/11/08 13:32:34
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.30 MB	2021/08/19 14:00:00
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.34 MB	2021/08/26 18:38:57
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/10/11 10:57:07

15 個の項目

バックアップの復元

このバックアップを復元しますか？

復元(Y) キャンセル(C)

バックアップの一覧

すべての端末

ファイル名	方式	パス	サイズ	日時
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:20:20
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/14 16:16:06
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:25:00
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/25 10:36:27
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/25 10:36:27
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/11/08 13:32:34
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.30 MB	2021/08/19 14:00:00
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.34 MB	2021/08/26 18:38:57
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/10/11 10:57:07

15 個の項目

リストア中... 1/1

準備中...

中止

復元したデータは、バックアップ元フォルダの中に以下のような名称のフォルダ名を作成し、保存されます。

※ フォルダを復元する場合

<バックアップフォルダ名\_><yyyymmdd.hh>

（例：Favorites\_2013-03-26.06、お気に入り（Favorites）フォルダを 2013 年 3 月 26 日 6 時にバックアップしたデータという意味）

※ ファイルを復元する場合

<バックアップファイル名\_><yyyymmdd.hh>.<拡張子>

（例：あいうえお\_2013-04-01.11.doc）

※ 復元時、復元先に既に同じファイルが復元されていた場合

<バックアップファイル名\_><yyyymmdd.hh>(1).<拡張子>

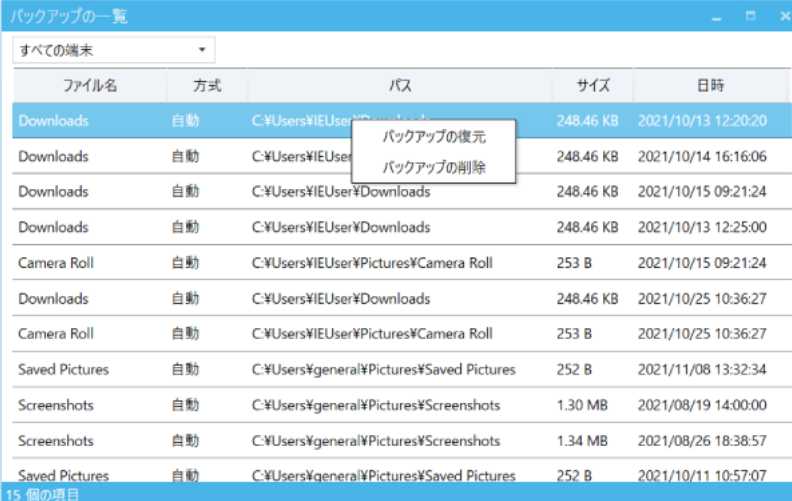
（例：あいうえお\_2013-04-01.11(1).doc）

※ 復元時、もともと存在するファイル名と同一名が指定された場合

「<ファイル名>は既に存在します。ファイル名を変更してください」と表示され、ボタンは「OK」のみとなります

## 13.4. バックアップデータの削除

「バックアップノード」欄でアカウント名を選び、バックアップデータ一覧から削除するバックアップデータを選んで、右上の「削除」アイコンをクリックします。



バックアップの一覧

すべての端末 ▼

ファイル名	方式	パス	サイズ	日時
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:20:20
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/14 16:16:06
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/13 12:25:00
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/15 09:21:24
Downloads	自動	C:\Users\IEUser\Downloads	248.46 KB	2021/10/25 10:36:27
Camera Roll	自動	C:\Users\IEUser\Pictures\Camera Roll	253 B	2021/10/25 10:36:27
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/11/08 13:32:34
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.30 MB	2021/08/19 14:00:00
Screenshots	自動	C:\Users\general\Pictures\Screenshots	1.34 MB	2021/08/26 18:38:57
Saved Pictures	自動	C:\Users\general\Pictures\Saved Pictures	252 B	2021/10/11 10:57:07

15 個の項目

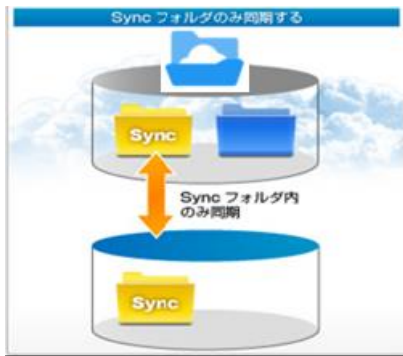


削除が成功すると、リストからバックアップデータが消去されます。



## 14. SYNC（同期）機能

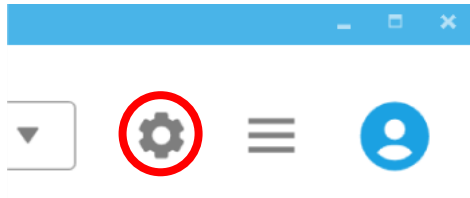
Cloud Disk は Sync フォルダのみを同期することができます。



Sync 機能概念図

## 15. 同期設定の確認

画面右上の設定ボタンを選択してください。

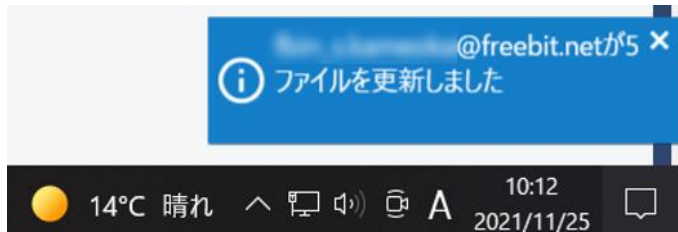


同期を設定することで Sync フォルダと同期するフォルダを選択することが可能です。



## 16. プッシュ通知機能

複数の端末でご利用中の場合には、別端末からファイルの操作（アップロード、上書き、削除）をすれば、Windows クライアントでは下記のように通知されます。



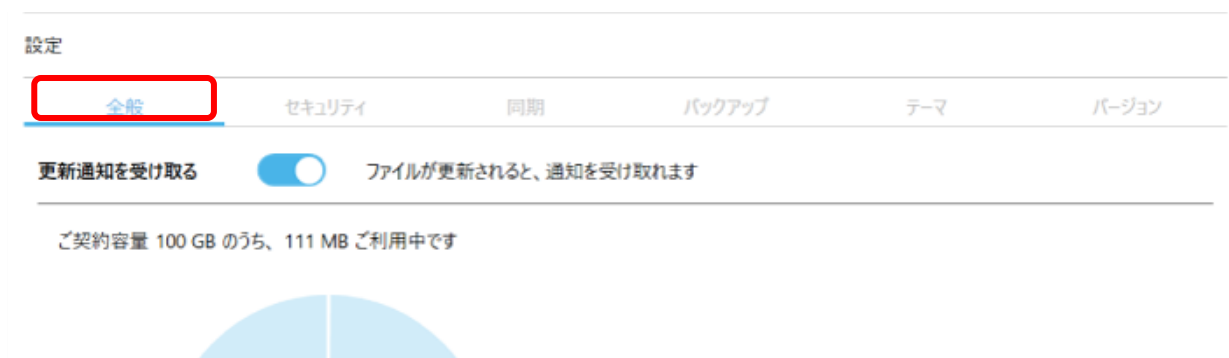
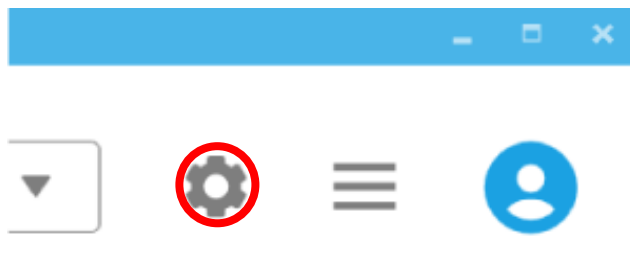
※更新通知機能はマルチデバイスに対応しておりますが、1 クライアント 1 端末にしか通知されません。

例えば、2 台の Windows 端末に Cloud Disk クライアントをインストールした場合、通知を受け取れるのはどちらか一方の Windows 端末のみとなります。

※Windows の通知機能(トースト機能)は利用しておりません。

## 17. 利用容量の確認

現在 Cloud Disk をどれだけ、どのように使っているのかを確認できます。設定ボタンを選択し全般を表示します。



## 18. パスワードの変更

パスワードを忘れた際に、特定の URL からパスワードが変更できます。

サインイン

アカウント名

アカウント名を入力

×

パスワード

パスワードを入力

×

サインイン(Y)

キャンセル(C)

[パスワードを忘れた場合](#)

サインイン時にパスワードが分からなくなってしまった場合、上記のパスワードを忘れた場合をご選択ください

クライアントを既にご利用中でパスワードを忘れた場合は、下記方法で変更可能です。

- ① 設定ボタン(歯車マーク)を選択しセキュリティを選択



- ② ご利用中のアカウントのパスワードを忘れた場合には、パスワードを忘れた場合をご選択ください。下記画面に遷移いたしますので、ご利用中の Cloud Disk アカウント URL を記入してください。記入したメールアドレスにパスワードの変更用 URL を含むメールが送られます。メールが届かない場合には、ご契約の事業者にお問い合わせください。

設定

全般

セキュリティ

同期

バックアップ

テーマ

バージョン

パスワード変更

現在のパスワード

×

新しいパスワード

×

変更

[パスワードを忘れた場合](#)



#### パスワードリセットURL通知

アカウント名として登録されたメールアドレス宛に、パスワード変更URLを記載したメールを送信します。  
お客様のメールアドレスを入力してください。

メールアドレス (アカウント名)	<input type="text"/>
<input type="button" value="送信"/>	

## 19. 仕様に関してのご注意事項

### 19.1. 拡張子がないファイルについて

- (1) 拡張子がないファイルを、Cloud Disk 上で開こうとするとファイルを開く方法が聞かれます。以下のような操作を行う際にこの仕様による影響が出ます。
- ・ ファイル名を変更しようとした際に、同じフォルダ内に存在するフォルダと同じ名称を、ファイルに設定しようとするファイル名(2)のように変更されます。
  - ・ アップロード先のフォルダ内に、アップロードするフォルダと同一名の拡張子がないファイルが存在する場合、もしくは、アップロードするファイルと同一名のフォルダが存在する場合、「ファイル/フォルダを上書きしてよろしいですか。」という確認ダイアログボックスが表示されます。
  - ・ ゴミ箱からの復元先に、復元ファイルと同一名のフォルダがある場合、復元ファイルの先頭に copy- という文字列が付与されます。復元フォルダと同一名のファイルがある場合、復元ファイルの先頭に copy- という文字列が付与されます。

### 19.2. バックアップ機能について

- (1) Windows 上でコンテキストメニューから「バックアップ」を選択した際に起動したバックアップツールウィンドウは、右上にある「閉じる」ボタンのみで閉じられます。  
(このバックアップウィンドウは独立して起動しているので、Disk サービスのメインウィンドウを閉じて、起動したままになります)
- (2) バックアップ開始前に圧縮を行います。そのため通常のアップロードよりも時間を要する場合があります。
- (3) 半角英数字、及び日本語以外の文字を含むファイル名（例：簡体字、繁体字、ハングル等）は正しく処理できません。
- (4) バックアップツールの起動画面に表示されるバックアップ一覧情報はすべて表示するまでに時間がかかる場合があります。
- (5) 自動バックアップしたファイルの古い履歴がゴミ箱内に保存されており、その結果 Disk の容量を圧迫する現象が確認されております。バックアップツールの画面を開くと上記の古い履歴（バックアップファイル）が完全削除される仕様となっております。

### 19.3. プロキシ サーバーが設定されている場合

- (1) プロキシ サーバーに関する設定を行っている場合、Windows Client での通信が正しく動作しない可能性があります。